

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		07 02 04	中期総合計画主要施策番号		1-01,2-01,2-02, 2-05,2-06	担当課	部・課	商工労働部経営支援課	
事業名		中小企業融資制度資金					内線	2961	
							E-mail	keieishien@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	・中小企業の経営基盤を強化し、信用力の弱い中小企業の資金調達を円滑化する。							
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)]							
		・中小企業は大企業に比べて信用度が低く、融資に際してのコストが割高となるため、一般の金融ベースに乗り難い。							
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)]							
	事業内容	・中小企業の経営基盤は脆弱で、経済変動の影響を受けやすい。 ・中小企業への融資は件数が多いが金額が小口である。							
[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)]									
実施期間	S28 ~	根拠法令等 中小企業融資規程							
	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
成果と達成状況	一般の金融ベースに乗り難い中小企業者への資金供給の円滑化を図る。		・中小企業者の資金需要に対応するために必要な融資目標額を設定すること。 ・経済情勢及びニーズの変化に対応した融資制度とすること。			・当初設定した融資目標額980億円を年度途中で1,055億円に変更し、1,137億円の融資あっせん実績があった。 ・原材料価格高騰や世界的な急激な経済変動の影響を受けた中小企業者を支援するため、機動的かつ弾力的に資金メニューの創設や融資目標額の拡大、貸付金利の引下げを行った。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	56,251,373	58,775,756	65,680,736	国庫・県単	県単	
	決 算 額 (B)		千円	56,251,173	58,770,693		実施方法	補助、貸付	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	733,744	995,423	886,289	歳出節別	・貸付金: 57,775,270 ・補助金: 995,423	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	10.00	10.00	10.00	内訳等		
	概算人件費 (C)		千円	71,400	71,490	71,490	(単位: 千円)		
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	56,322,573	58,842,183	65,752,226				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	融資あっせん実績		百万円	97,888	113,722	115,000			
	セーフティネットとしての金融支援		百万円	30,523	57,844	42,000			
	創業・新事業展開等に向けた金融支援		百万円	15,754	8,647	12,900			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・資金調達力の弱い中小企業に対して、事業活動に必要な資金を効果的、効率的に供給する制度となっている。 ・新たな資金需要に対応した資金メニューを設定し、金融情勢に対応した貸付条件とする必要がある。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・経済状況、社会情勢、国の制度の動向等を考慮し、時代に合ったより一層効果的な制度となるよう、随時見直していく必要がある。						